



2006～07 年度
国際ロータリー会長
William B.Boyd

Weekly Report Niigata



2006～07 年度
新潟ロータリー会長
本間 疆



率先しよう

2006～07 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 5 月第 3 例会 (20075.22) No.2705

(1) ロータリーソング「我等の生業」斉唱

(2) 本間 疆会長挨拶

まず始めに悲しいご報告をさせていただきます。
去る 5 月 日に当クラブ元会員の宮川清さんがご逝去されました。先月はお元気そうなご様子でしたので突然のことで驚いております。5 月 日青山セレモニーホールにて通夜がしめやかに執り行われ、私も出席させていただきました。宮川さんは平成 年までイタリア軒の社長としてその後現在まで会長をお勤めになられました。新潟クラブには平成 10 年ご入会されまして、雑誌委員長、ニコニコ BOX 副委員長、親睦委員などをお努めになられご活躍を頂きました。当クラブの例会場として宮川さんにはご高配を賜りました。大変気骨のある筋を通す方と尊敬しておりました。心よりお悔やみを申し上げます。

さて明日は新・旧理事役員を中心としましたクラブアッセンブリーが開催されますが、光陰矢の如し、時の流れはほんとうに早く感じられます。ちょうど一年前に本年度のクラブアッセンブリーが開かれ緊張の中で私は所信表明を行ったことを昨日のことに覚えております。いよいよ徳山啓聖さんの年度に移行する日がやってまいりました。徳山さん年度が実質的にスタート致します。徳山さんはロータリーのベテランであります。人生のベテランでもあります。ユーモアとウィットに富んだお話は徳山さんならではのようです。会員の皆様には徳山新会長にご協力のほどを心よりお願い申し上げます。敢えて申し上げますが新潟クラブの会長職は責任が重く、大きな重圧を背負います。会員の皆様のご指導やご協力、そして陰に陽に温かな友情に励まされようやくにして勤め上げられるものと思います。何事も一人では出来ません。会員の皆様のご協力があるこそと思います。

私も徳山年度の一員としてがんばります。本日は新潟クラブより輩出されました渡辺ガバナー年度のアシスタントガバナーの石本隆太郎さんの公式訪問を迎えました。

後ほどご挨拶とお話を頂きたいと存じます。

(3) 山田隆一新世代奉仕委員長より

今年度から青少年育成基金の運用方法が変わりましたので経緯を説明します。1990年新潟 RC 創立 50 周年記念事業として 1400 万の基金から始まり、現在 4500 万程に成長しました。目的は～(設置規則に掲載)当初は、利息だけで運用しようという考えでした。金利が高い時期は、まとまって援助できましたが、ここ数年、実行が出来ずに居ました。本間会長の英断もあり、「当年分の寄付と利息を運用して良い」と理事会で改正しました。新世代奉仕で対象を選定、理事会で決定、青少年育成基金管理委員会で管理します。本年度、有効に運用できるように理解、協力をお願いしたところ、数人の方より浅見先生の推薦をいただき、本日、おいていただきましたので報告いたします。

(4) 本隆隆太郎次年度第二分区 AG 挨拶

次年度渡辺ガバナーより、「年度スタート前に、各担当クラブを訪問せよ！」とのご指示で、4 月上旬に佐渡二クラブを訪問。本日、新潟市内 7 クラブのトップを切ってお邪魔しました。貴重なお時間をいただきまして誠にありがとうございます。

本間会長には、中條年度の地区会員増強委員長として、会員増強への積極的取り組みに心から厚く御礼申し上げます。先日、中條ガバナー事務所より「RI・会員増強拡大賞」の申請に関して、確認するようにとの FAX が届きました。

RI は、毎年 5 月 15 日現在、①最高の会員増加率クラブ、②最多数の新会員入会クラブ、③最高の会員保持率クラブの 3 部門を表彰するのだそうですが、新潟クラブは 15 名入会の「断トツ！」で、「最多数の新会員入会クラブ」に確定しました。又、「会員増加率部門」でも、小千谷 RC、豊栄 RC に次いで、第 3 位という優秀な成績をおさめております。

第2560地区としては、7月1日～6月30日の年度末会員純増数を基に評価し、11月18日の地区大会で、表彰する予定です。4月末の時点で純増12名と、地区内57クラブのトップを走っておりますが、残すところ5月末、6月末と2ヶ月足らずです。最後まで気を緩めることなく、会員増強・退会防止に全力を挙げてくださいますようお願い申し上げます。

ロータリーの奉仕活動を充実させるには、「会員増強」だけでなく、「資金面での裏打ち」も重要であります。次年度渡辺ガバナーは、去る3月17日のPETS、5月12日の地区協議会において、地区運営方針として「ロータリーを楽しく、地区を元気に！」をスローガンに掲げられ、重点目標として、①会員増強、②R財団寄付、③米山奨学金寄付の3部門で、“日本一！”を目指すため、全会員が自己ベストを作る年にしていただきたいと、熱き夢を語られました。

7月17日には渡辺ガバナーの公式訪問が予定されており、9月8日には第2分区のIMが新潟クラブ主管で開催される予定です。次年度徳山会長初め、役員・理事・委員長の皆様、会員の皆様からの絶大なるご協力と、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

(5) 卓話「白鳥伝説は世界をめぐる」
写真家 本田 清 氏

5月29日の例会予定

会員スピーチ「エイズの現状」

- ・わが国の発生動向の特徴
- ・途上国におけるHIV感染の問題

(医)とくなが女性クリニック
院長 徳永 昭輝 君

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>